

宮本 輝

旭日小綬章を受章。

2020年4月29日、春の叙勲が発表されました。

宮本輝氏は芸術文化功労が認められ、旭日小綬章を受章しました。

旭日章は、国家又は公共に対し功労のある方に授与する勲章の一つです。

受章に際し、宮本氏は以下のコメントを発表しています。

27歳のときから46年間も小説を書きつづけてきて、このたび旭日小綬章を賜ることにになりました。

とても光栄なこととして、ありがたく感謝いたしております。

折から、世界的なウイルス禍によって、人々は生命の危機に直面していますが、

人間、自然、環境、人生といったものに、

あらためて深い視線を向けるべき時が到来したのかもしれない。

文学にかぎらず、芸術はそれに答えをもたらす力を持っていると信じています。

このたびの榮譽に背を押されて、再び原点に戻り、

さらに努力して、新たな小説を書きつづけていこうと思っています。



これまでの受賞歴

1977年(昭和52年)	4月	第13回 太宰治賞「泥の河」	
1978年(昭和53年)	1月	第78回 芥川龍之介賞 「螢川」	
1987年(昭和62年)	4月	第21回 吉川英治文学賞 「優駿」 (歴代最年少での受賞)	
2004年(平成16年)	3月	第54回 芸術選奨文部科学大臣賞 文学部門 「約束の冬」	
2005年(平成17年)	9月	大阪芸術賞 文芸[小説]分野	

2009年(平成21年)	12月	第13回 司馬遼太郎賞 「骸骨ビルの庭」	
2010年(平成22年)	11月	秋の褒章 紫綬褒章 講談社 2009年刊行	
2014年(平成26年)	10月	北日本新聞文化賞	
2019年(平成31年)	1月	第60回 毎日芸術賞 [文学I部門:小説・評論] 「流転の海」シリーズ 全九巻	 
2020年(令和 2年)	2月	第4回 井上靖記念文化賞	
	4月	春の叙勲 旭日小綬章	